

時間預託活動(3月度)

	提供活動	コーディネート	事務所提供	活動管理	当月計	年度計
時間数	25	0	5	9	39	548
人数	6	0	1	5		

奉仕活動 (3月度)

	福祉	子育て	ナルク活動	その他	当月計	年度計
時間数	38	0	48	0	86	455
人数	9	0	7	0	0	

読めますか？

虎魚 牡蠣 河鹿 (鯽)

旗魚 春子 希 松魚

鯨 鱧 喜知知 鯛

鮫 鱒 鮎 鮫

おこぜ かき かじか (かじか)

かじき かずこ かずのこ かつお

かぶとがに きす きちじ こち

このしろ ごまめ ごり さめ

時事川柳

(岐阜新聞入選作)

*安全の工程省き大目玉

*答弁は言葉選んだ空手形

はっとり勝弘

(ナルク会員・岐阜市議会議員)

日本の名画⑬

カブラギキヨカタ
鎚木清方



朝涼 (あさすず)

鎚木清隆は、明治11年、東京神田に生まれました。幼いころから文芸に親しんで育ち、その画業の始まりは挿絵画家からであり、後に肉筆画に向い、清らかで優美な女性の姿や、生き活きとした庶民生活、肖像、愛読した樋口一葉や泉鏡花などの文学を主な題材として描かれた作品は、市井の人々への共感や慈愛のまなざしが感じられます。

昭和21年に鎌倉、材木座に居を構え、昭和29年、文化勲章受章の年からは、鎌倉の雪の下に画室を設け、昭和47年に93歳で亡くなるの間を過ごしました。

清方は晩年、自らの境地を「市民の風懐 (ふうかい) にあそぶ」と称して、庶民生活を題材にした作品を多く手がけました。情趣あふれる日本画作品、また典雅な文体による随筆を多く残しています。

1954年 文化勲章受章

1972年 没 享年93歳

ナルクの第三者評価を受審した事業所のコメント (公表)

第三者評価を受審することで、子どもの最善の利益のために行うべき事項に沢山気付くことができました。子ども理解に基づきながら職員が統一した援助を行うための「共通理解事項」ファイル、また、担任・園長・主任以外の全職員が怪我や病気をした子どもや保護者に丁寧な対応をするための「職員周知事項」ファイルを作成しました。虐待チェックリストについても、子どもの変化に素早く気付けるよう、今後各務原市安全マニュアルに追加していく予定です。理念・保育方針の保護者への周知においては、理念等の玄関掲示の工夫および折に触れての発信等も行っていきたいと思えます。

第三者評価を機会に、職員一人一人が丁寧な保育の大切さや、組織の一員として高い意識を持って安心安全な保育に努めていくことの大切さを改めて感じる事ができました。今後も、子ども、保護者、地域から信頼される保育所になるべく資質向上に努めていきたいと思えます。

各務市立中屋保育所